

「大垣市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画」の骨子案について

1. 計画の体系（案） ※別紙資料

第 1 章：計画の策定にあたって

第 2 章：平成 32 年度までの重点課題と数値目標

第 3 章：障害福祉サービス等の見込量と見込量確保のための方策

第 4 章：地域生活支援事業の見込量と見込量確保のための方策

第 5 章：平成 32 年度までの重点課題と数値目標

第 6 章：障がい児支援の見込量と見込量確保のための方策

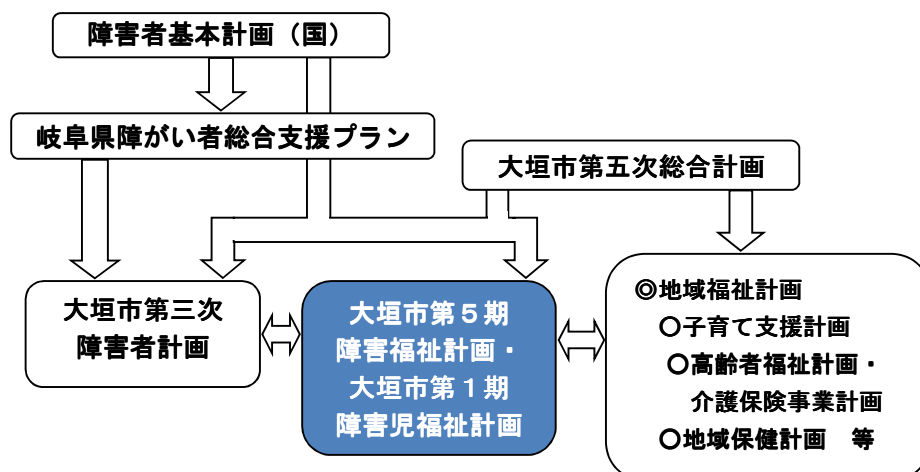
第 5 期障害福祉計画

第 1 期障害児福祉計画

2. 計画策定の趣旨

- ・障害者総合支援法第 88 条に基づき、国の「基本指針」に即して、障害福祉サービスや地域生活支援事業等の区分ごとに必要な見込量や、見込量確保のための方策を定める。
- ・現行の「第 4 期障害福祉計画」が平成 29 年度で計画期間満了となるため、平成 30 年度から 32 年度を計画期間とする「第 5 期障害福祉計画」を策定。
- ・また、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律」（平成 30 年 4 月 1 日施行）により、新たに策定が義務付けられた児童福祉法第 33 条の 20 に基づく「第 1 期障害児福祉計画」を併せて策定。
- ・国の「基本指針」の主な改正内容
 - (1) 地域共生社会の実現のための規定の整備
 - (2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
 - (3) 障害児支援の提供体制の計画的な整備
 - (4) 発達障害者支援の一層の充実
 - (5) 障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の提供体制の確保に係る目標の設定

3. 計画の位置づけ



4. 計画期間

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
大垣市障害者計画			第一次					第二次				第三次		
大垣市障害福祉計画	第 1 期		第 2 期			第 3 期			第 4 期			第 5 期		
大垣市障害児福祉計画												第 1 期		

5. 計画の策定・評価体制

- ・計画策定にあたり、「大垣市障がい者の暮らしを支える協議会」での意見を踏まえ、庁内組織である「推進委員会」及び「幹事会」で検討した後、「大垣市障害者計画・障害福祉計画策定・評価委員会」で審議。
- ・計画の目標や見込量について、実績を年 1 回把握し、障害者施策や関連施策の動向も踏まえ分析及び評価を行う。結果に基づき、必要な対策などを障がい福祉施策に反映。

6. 計画の基本的な考え方

- ・第三次障害者計画の基本理念を共有

【基本理念】 「障がいのある人もない人も互いの個性を尊重し、
共に安心して暮らせる、市民協働による自立支援社会づくり」

- ・障害福祉サービス及び相談支援の提供体制の確保に関する基本的事項
 - (1)障害者等の自己決定の尊重と意思決定の支援
 - (2)市町村を基本とした身近な実施主体と障害種別によらない一元的な障害福祉サービスの実施等
 - (3)入所等から地域生活移行への移行、地域生活の継続の支援、就労支援等の課題に対応したサービス提供体制の整備
 - (4)地域共生社会の実現に向けた取り組み
 - (5)障害児の健やかな育成のための発達支援

7. 障がい児者のニーズ把握

- ・障がい者のニーズ把握

第三次障害者計画策定時に実施したアンケート調査（平成 28 年 3 月 1 日基準）と各関係団体へのヒアリング調査の結果を活用。

- ・障がい児のニーズ把握

大垣市スマイルブックを所持している小学生までの児童を対象に、福祉サービスの利用状況や利用意向、ご意見等を伺うアンケート調査（平成 29 年 7 月 1 日基準）を実施し、その結果を活用。

大垣市第4期障害福祉計画 体系図

第1章	策定の基本方針	1	計画策定の趣旨	計画策定の背景、国「基本指針」の改正点を説明
		2	計画の位置づけ	根拠法令と、その他の計画との関係を説明
		3	計画の期間	本計画の計画期間と、関係する計画の期間を説明
		4	計画の策定体制	策定過程と、策定に携わる組織(策定・評価委員会など)を説明
		5	障がい者のニーズの把握	ニーズ把握のために実施したアンケートについての説明(調査期間・協力団体など)及び結果
第2章	平成29年度までの重点課題と数値目標	1	福祉施設の入所者の地域生活への移行	地域移行者数目標値と、施設入所者削減数目標値を設定
		2	地域生活支援拠点等の整備	地域生活支援拠点等の整備に係る目標を設定
		3	福祉施設から一般就労への移行等	一般就労移行者数目標値と、就労移行支援事業利用者数目標値などを設定
第3章	障害福祉サービス等の見込量と見込量確保のための方策	1	訪問系サービス	居宅介護ほか4サービスについて、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		2	日中活動系サービス	生活介護ほか7サービスについて、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		3	居住系サービス	共同生活援助ほか1サービスについて、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		4	相談支援	計画相談支援ほか2事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
第4章	地域生活支援事業の見込量と見込量確保のための方策	1	理解促進研修・啓発事業及び自発的活動支援事業	理解促進研修・啓発事業ほかの、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		2	相談支援事業	相談支援事業とその関係事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		3	意思疎通支援事業	意思疎通支援事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		4	日常生活用具給付等事業	日常生活用具給付等事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		5	手話奉仕員養成研修事業	手話奉仕員養成研修事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		6	移動支援事業	移動支援事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		7	地域活動支援センター	地域活動支援センターについて、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		8	訪問入浴サービス事業	訪問入浴サービス事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		9	日中一時支援事業	日中一時支援事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
第5章	障がい児支援の見込量と見込量確保のための方策	1	障害児通所支援	児童発達支援ほか3事業について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明
		2	障害児相談支援	障害児相談支援について、実績量・見込量・見込量確保の方策を説明